



Rotary
District 2680



ROTARY
CONNECTS
THE WORLD

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2019-20



GOVERNOR

Sachio Asaki

OFFICE

Kobe Portopia Hotel 722,
6-10-1, Minatojima-Nakamachi, Chuo-ku, Kobe, Hyogo
650-0046, Japan

The Four-Way Test

Of the things we think, say or do

1. Is it the TRUTH ?
2. Is it FAIR to all concerned ?
3. Will it build GOOD WILL and BETTER FRIENDSHIPS ?
4. Will it be BENEFICIAL to all concerned ?

CONTENTS

GOVERNOR'S LETTER.....	1
阪神第3IM、東播第2IM、東播第3IM、淡路IM...	2
「クラブの研修」講習会.....	4
第22回発達障害理解のための基礎と実践講座...	5
RYLAカウンセラーミーティング.....	6
ローターアクト青少年交流会.....	6
コーディネーターニュース.....	7
新会員紹介.....	8
ご寄付感謝.....	8
ガバナー事務所からのお知らせ.....	9
3月の地区活動予定.....	9
訃報.....	9
会員数報告	



本年度の表紙

絵画提供:福田泰弘会員(神戸)

きれいな風景が好きです
板にあると描いています
童心にかえり夢中で
表紙絵に採用され光栄です

❖今月の表紙

湖水地方(イギリス)
ロンドンから気軽な小旅行
イギリスで最も美しいと言われる湖水地方
広大な自然が美しく、湖は静かに
水をたたえています

クラブ会長の皆様 クラブ幹事の皆様



国際ロータリー第2680地区
ガバナー 浅木 幸雄 (神戸)

相変わらず異常な暖冬のなか、巷間新型ウィルスについて盛んに報じられておりますが、もとよりこれから季節の変わり目、インフルエンザをはじめ、健康には特に注意すべき時節であります。年度末に向かい、何かと慌ただしいことと存じますが、皆様におかれてはいつそうのご体調管理と慎重な予防にご留意されますよう祈念致しております。

さて、本号がお手許に届く頃は、既に年度最大のイベントである地区大会も終わり、皆様のクラブ運営に於いても種々ご活動の進捗や成果について、ご確認に余念ないことと存じます。しかしながら本稿の出稿時（2月中旬）はその地区大会の直前にあたっており、パー・ホイエンRI会長代理ご夫妻の来神も間近に控え、地区役員をはじめ各担当部署、ホストクラブを交えた最終チェックとリハーサルの今や真最中なのですが、今さらながら総力を挙げて準備に取り組んでおられる各位のご奉仕には全く頭の下がる思いであります。

したがって大会のトピックスや詳細につきましては次号、または分冊「地区大会誌」をお待ち願いたく存じますが、本号においては、いくつかの報告事項とメッセージを発信致し度く、以下ご通眼をお願いする次第です。

はじめに前年度に引き続き神戸にて開催された「第48回ロータリー研究会」（2019.11 於・神戸ポートピアホテル）について。

今年度はマーク・ダニエル・マローニーRI会長をはじめ、現ロータリー財務管理委員長であるゲイリー・ホアンさんをお迎えし、私と致しましても、今後の地区運営に向けて大変有意義な三日間を過ごさせていただきました。マローニーRI会長の基調講演では、今年度から2024年までの5ヶ年計画として展開されている「行動計画」を中心に述べられ、その「四つの優先事項」として

1. より大きなインパクトをもたらす
2. 参加者の基盤を広げる
3. 参加者の積極的なかかわりを促す
4. 適応力を高める

が挙げられました。キーワードは「世界を変える行

動人」であります。行動なくして成果なし、積極的な一人一人の行動こそが、ひいては世界を変える、と強調されました。

詳細は三木明RI理事のメッセージ「新たな100年に向かって」と共に「ロータリーの友」誌1月号にレポートが掲載されておりますので、皆様にはあらためてご精読をお勧めいたしますが、今地区大会においてもこの四項目を念頭に、ぜひ「積極的にかかわり、つながり」、ロータリー活動すべてに於ける参加者の基盤拡大に向け、この機会を役立てていただくようお願いしている次第です。

ほか、研究会では「日本のMy ROTARY 登録伸び率の低さ」も話題になりました。常々ご承知の通り、My ROTARYは世界規模の情報取得、あるいは情報発信のすべてにおける「入り口」であります。未だ30%台にとどまっている我が国全体の現状に比し、当地区は既に前年度60%を超え、僅差の全国ベスト3にランクされており、ご同慶の至りではありますが、あえて本年度の地区目標は「70%突破」です。皆様にはいま一度認識を深められ、未登録会員への働きかけをいっそう強めていただきますようお願いする次第です。

さて、そのMy ROTARYで見ることが出来る最新統計において、本年度全世界に於ける女性会員比率がついに30%の大台を突破したことをご承知でしょうか。残念ながら国内において未だワースト5に名を連ねている当地区の現状を、我々はいよいよ直視せねばなりません。先号で触れたとおり、パー・ホイエン RI会長代理の奥様、アネッテ・ロヴァートさんは、夫君と同じく、デンマーク1461地区のバスターガバナーであります。いわば活躍する女性ロータリアンの代表ともいべきアネッテさんをお迎えしたことを、今回私は大きな機縁として受け止めるとともに、年度終盤の重点行動目標を重ねて「女性・若年層会員の増強」と定めた次第であります。

皆さん、今後いっそう会員基盤の成長拡大に向け、共に努力して参りましょう。

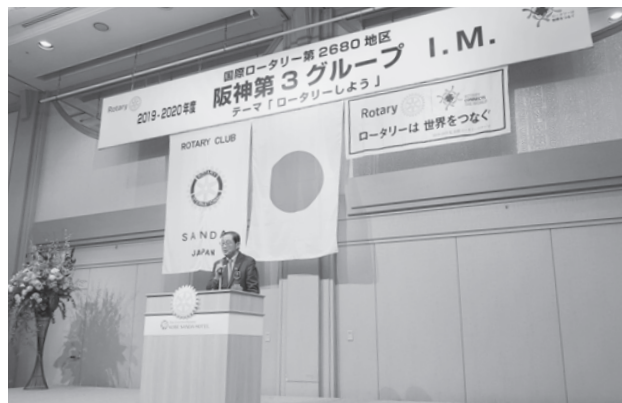
阪神第3グループIM

2月8日(土)◆神戸三田ホテル3階 バンケットホール

阪神第3グループガバナー補佐 **安行 英文**(三田)

2月8日(土)に阪神第3グループIMが開催されました。本IMのテーマは「ロータリーしよう」のもと、190名を超える登録をいただき、当日も多数の参加を見ましたことに、各クラブの会長はじめ会員の皆様に厚く御礼申し上げます。

当日は、安平パストガバナーに「日本のロータリー100年、その栄光と苦難の歴史」という演題での講演をいただき、日本のロータリーの歴史の中にある、それでもロータリーを続ける意義、それを支える理念と実践がうかがえるIMでした。



東播第2グループIM

2月8日(土)◆ウェディングパレス鹿島殿

東播第2グループガバナー補佐 **新井 哲三**(高砂)

東播第2グループIMが、高砂鹿島殿にて開催されました。

今回は、「ロータリー、やっていますか〜」「はい、やっています〜」(Yes, I Do)を合言葉に総勢235名のメンバーが集い、第1部講演会では、「地球環境対策」をテーマに高砂クラブ会員による手作りの

技術発表・発信が行われ、式典では、矢野宗司直前ガバナーの力強い祝辞で大いに元気をいただきました。

第2部の懇親会では、石丸鐵太郎パストガバナーの乾杯でウェルカムライブの曲目を楽しみながら、東播第2グループメンバー相互の親睦を深めました。



2月8日(土)◆ネスタリゾート神戸 ネスタホール

東播第3グループガバナー補佐 **伊藤 英樹**(三木)

2月8日(土)ネスタリゾート神戸に於いて、当グループのIMを開催しました。当日は浅木ガバナーをはじめとして約170名のご参加をいただき、元・宝ジェンヌの堀内明日香氏を招き、「近いのに意外と知らない」106年目を迎えた宝塚歌劇団の伝統に裏打ちされた理念や教育体制など、我々にも大変参考

になるヒント満載の講演会を拝聴いたしました。

AKBやモーニング娘。など、スターを中心に多人数が動くステージは宝塚歌劇団が原点と言われています。その後の懇親会では、その話題で盛り上がり、今後のロータリーの全員の結束力を高めるのに役立つIMになりました。



淡路グループIM

2月2日(日)◆淡路夢舞台国際会議場・ウェスティンホテル淡路

淡路グループガバナー補佐 **川端 英雄**(津名)

グループロータリアン114名、来賓21名の参加を得てIMが開催されました。

式典の後、講演「世界のロータリーと日本のロータリーを考える」と題して、地区研修リーダー、審議会代表議員の滝澤功治PGに、職業奉仕の理念、ロータリーの本質、価値、魅力について、国際ロータリーの考えと日本のロータリーの方向性について、道案内をしていただきました。

第二部として、フォーラム、パネルディスカッ

ション「あなたのクラブの課題は」をテーマに、例会の在り方、会員増強、地域社会へのつながり、ネット社会への対応等について、パネリストの方々から熱い意見交換をしていただきました。

この度のIMが、ロータリアンのスキルを高め、広い情報交換の場となり、親睦と融和が図られた楽しいIMになりましたこと、皆様のご支援ご協力に感謝申し上げます。



2月1日(土)◆センタープラザ西館会議室

研修委員長 滝澤 功治(神戸須磨)

各クラブからの一般参加者が92名、役員・委員22名の合計114名もの参加を得て、午後2時講習会は始まりました。最初に浅木ガバナーのあいさつ、研修委員長の開催趣旨の説明が行われた後、中村副委員長（PDG）による基調講話「クラブにおけるRLI方式による研修のあり方」がありました。この講話では、RLI（Rotary Leadership Institute）とはロータリークラブの潜在的なリーダーのためのリーダーシップ開発プログラムを実施する多地区の「草の根連合組織」であること、その特徴はファシリテーション研修方法にあり、グループでディスカッションしながらロータリーを語る（研究する）ことであると説明され、本日の講習会は「知識のコンクール」でもなければ「意見の張り合い」でもなく、議論に参加しながら、クラブの本質的な意味とロータリアンとしての自分のあり方について、自分の言葉で表現し合い考えを深めながら、これからの活動を展望する意欲を生み出すものだと言われ、参加者一同深い感銘を受けました。

参加者はその後8グループに分かれ、2つのセッション（各50分）に参加しました。セッションは、

グループごとに配置されたDL（ディスカッション・リーダー、研修委員会委員が務めました。）が進行役となり、RLI参加者テキストのカリキュラム「パート1」の中の4つのテーマ（①ロータリーにおけるリーダーシップ、②私のロータリー世界、③倫理と職業奉仕、④会員の参加を促す）から適宜選択されたテーマについて、熱心な意見の発表、交換が行われ、充実したセッションになりました。

講習会の最後は高瀬ガバナーエレクトの次年度に向けた決意の表明があり、午後5時に終了しました。

RLIはこのようにグループでディスカッションしながらロータリーを語ること自体に意義があり、一方的に知識を教示したり、一つの意見に集約したりする事を目的とするものではありません。この手法は一人一人の会員のロータリーに対する理解、すなわち「ロータリーカ」のレベルアップに有効な手法であると思います。今後は各クラブにおいて是非ともRLI方式の研修を取り入れていただきたいし、地区においても、様々な研修機会に活用してもらいたいと希望しているところです。



1月25日(土)◆神戸芸術センター

社会奉仕小委員会 委員 **山口 宰**(神戸西)

1月25日(土)、神戸芸術センター(神戸市中央区)にて、第22回となる発達障害理解のための基礎と実践講座「思春期発達障害の基礎理解と教育的支援」を、主催：RID2680社会奉仕委員会、主管：神戸西RC、協力：宝塚武庫川RCで開催いたしました。

第1部では、大阪教育大学名誉教授で、発達障害に関する研究の第一人者である竹田契一先生(宝塚武庫川RC)に、「自閉症スペクトラムと共に生きる」と題して、国立大学大学院ドクターコースを修了した成年Kさんとの対談を通じて、大人の発達障害のある人が抱える課題についてお話しいただきました。

第2部では、大阪市立大学医学部附属病院でゲーム依存外来を開かれている片上素久先生をお迎えし、「中高生のゲーム障害の診断と治療について～ゲーム依存から抜け出すには～」というテーマで、現在世界的に注目を集めているゲーム障害につい

て、現場での数多くの貴重な事例を踏まえながら大変わかりやすくお話しいただきました。

兵庫県・兵庫県教育委員会・神戸市・神戸市教育委員会の後援のもと、教育関係者・福祉関係者・発達障害の当事者やご家族・ロータリアンなど、約1,100名の方々にお越しいただき、地域のリアルタイムなニーズに応える大変有意義なプログラムとなりました。

皆様のご支援・ご協力に心より感謝申し上げます。



2月1日(土)・2日(日)◆神戸YMCA野外活動センター

RYLA小委員長 **田中 賢一**(伊丹)

2月1日、2日、神戸YMCA余島野外活動センターにおいて、RYLAカウンセラーミーティングが開催され、2680地区から12名、2670地区から11名の参加者がありました。

1日目は黒田RYLA小委員会委員から、「RYLAセミナーとPCA」という演題で、RYLAセミナーの根底にある理論とカウンセラーの役割が語られました。その後、「RYLAセミナーにおけるカウンセラーの役割」というテーマで、坂東社会奉仕委員会副委員長、安行RYLA小委員会委員をコーディネーターとして、参加者も一緒に、カウンセラーの活動

についてより具体的な議論がなされました。夕食後、RYLA学友会についての説明が、両地区学友会からあり、キャビンタイムとなりました。

2日目は、第42回RYLAセミナー当日の進行と役割分担を確認した後、余島施設の確認と散策を行いました。

RYLAセミナーの素晴らしさとセミナーにおけるカウンセラーの重要性を共有できた2日間であったと思います。セミナー当日に向け、さらに準備を進めていきたいと思っています。

ローターアクト青少年交流会

2月9日(日)◆手柄山交流ステーション

ローターアクト小委員長 **奥田 裕**(神戸モーニング)

今回の青少年交流会はインターアクト、ローターアクト、RYLA学友会、米山奨学生学友会の各組織活動報告に加え、3分科会でのワークショップを実施しました。

1. 「サービス開発やプロモーション力を鍛えるカスタマージャーニーマップ」
2. 「スピーチのいろは」
3. 「リーダーシップならぬメンバーシップを考えよう」

という誰もが面する課題を取り上げ、どのように取り組んでいくかを話し合うことで、それぞれの参加

者が課題解決の緒をつかめ、またそのワークを通じて親睦が深まったと思います。

「青少年交流会は皆さんの世界をつなぐ機会の扉を開く。」





■ 新しいロータリーの姿を求めて

2019年は3年ごとに開催される規定審議会の年でした。規定審議会はロータリーの組織規定であるRI定款、RI細則と標準ロータリークラブ定款の改正を審議する場です。

2019年の規定審議会での最大のテーマはロータリーアクトのRI加盟の件でした。一旦否決されながらもRI理事会は翌日再審議の動議を提出し、これが認められた結果、あらためて議論の末、僅差で採択されました。この審議経過と結果は、この案件が賛成・反対の双方の立場から多くの議論を巻き起こす難しい問題であったということ、それでも何とかこれを成立させたいというRI理事会の強い意思を示しています。

歴史をひもとけば、このように規定審議会の場で激しい議論を巻き起こした案件として、女性の入会資格を認める件があります。1989年にシンガポールで開催された規定審議会でのこの提案は採択されました。過去5回の規定審議会でも否決されながら、6回目ですべて採択されたのです。当時の状況を伝える文書によれば、規定審議会の場で、発言を求める代表議員がマイクの前に列をなし、賛成反対のそれぞれの立場から1時間半にもわたる激しい議論が繰り返されたこととあります。この案件の審議の状況は地元シンガポールでも注目され、テレビのニュースで取り上げられたそうですし、審議会の傍聴席には多数の女性が陣取り、議論のやりとりで歓声が上がった場面もあったとのこと。このときの議論は、単に女性がロータリーにふさわしいかどうかというような情緒的な議論にとどまらず、これからのロータリーが女性の存在を無視して成り立つのか、ロータリーとしての発展はあるのかどうかということに焦点をあてて激しい論戦が繰り返されたこととあります。

今回のロータリーアクトクラブのRI加盟問題もロータリーに大きな変革をもたらすものであることは確実です。これまでロータリーアクトはRIの青少年奉仕部門のプログラムの一つであり、ロータリークラブが提唱し、指導し、時には擁護するものでした。ロータリーアクトは将来のロータリーアンとして位置づけられていたといえるでしょう。しかし今回の規定審議会でもロータリーアクトクラブのRI加盟が認められた結果、ロータリーアクトたちは、次世代のリーダーであるのみならず、今現在、私たちと共に世界を変える行動人の仲間になったというべきでしょう。このことはロータリークラブ、ロータリーアクトクラブの双方の意識に大きな転換を迫るものと思います。その後の10月理事会でロータリーアクトの年齢の上限が撤廃されたこともあり、ロータリーアクトクラブは今や真の自立に向けて、その活動全般において自主的な取り組みをしなくてはなりません。そのようなことのお手伝いをするのも、ロータリーの地域コーディネーターの役割だと考えています。

第3地域ロータリーコーディネーター補佐 滝澤 功治(神戸須磨RC)

■ 公共イメージ向上とコミュニケーション計画について

皆様の地区においてコミュニケーション計画は今期順調に進んでいますか。コミュニケーションの相手はガバナー補佐、地区委員会、クラブ、ロータリアン、シニアリーダーなどであったり、メディアやボランティア団体、または、入会候補者や地域社会の方々など様々な方がおられます。このような方々にどのような方法が伝わりやすいのでしょうか。まずは、伝える目的と内容はどのようなものか、誰から誰に、緊急性があるのか、いつ伝えるのかなど考えておくことは必要だと思います。地区内のコミュニケーションを強化することによって、クラブを活性化、目標を達成し、会員基盤の成長を促し、ロータリー財団の支援を拡大することによって、公共イメージの向上につながることは重要なことです。コミュニケーション計画において地区チーム同士の効果的なコミュニケーションは不可欠です。地区とクラブとのつながりを行う最も重要な役割を担うのはガバナー補佐です。クラブの活動をサポートするのは地区委員会です。ガバナー補佐と地区委員会が密に連携を取り地区とクラブが連絡を図ることによって戦略計画の推進ができるものと考えています。

地区チーム研修セミナーなどで地区のコミュニケーション計画を確認し、この計画に沿ってコミュニケーションを行っていくことが重要ではないでしょうか。コミュニケーション手段としては、地区ウェブサイト、フェイスブック、ツイッター、インスタグラム、ブログ、ライン、そのほかのソーシャルメディアなどやニュースレター、そしてEメールなどIT、デジタル化、ネットワークの拡大などによってロータリーの変化がスピードを増しています。

第3地域の公共イメージ向上に関するアンケート調査で、クラブ広報戦略について、地区公共イメージ委員会ではクラブのプロジェクトや活動を地域社会の人びとに伝えることで、クラブの公共イメージを効果的に形づくっていると思っているもの、についての質問では、イベント行事、広報活動、ソーシャルメディア、クラブのウェブサイト、メディア対応、マーケティングの順でした。また、「世界・地域を変える行動人」のストーリーを伝える方法のコミュニケーション計画を立案していますか?の質問にはほとんどのクラブが立案していないようでした。この回答の結果からもコミュニケーション計画立案について検討していく必要性を感じました。

公共イメージと認識の向上を図る上でもコミュニケーション計画には重要な役割があります。ロータリーの「世界を変える行動人」公共イメージキャンペーンは「ロータリーとは何か」と聞かれたら、分かり易く、シンプルに答えるためのヒントとなるのが、ロータリーの3つのエッセンス(リーダーのネットワークへ、アイデアを広げる、行動する)です。これらのエッセンスを自分の言葉で伝えてみてはどうでしょうか。「ロータリアンとはどのような人びとか」と聞かれたら、専門的スキルと知識を社会や世界のために生かしたいと考えている人です。「ロータリーの活動はどのような成果をもたらしているのか」と聞かれたら、ポリオ根絶の中心的活動を行い99.9%まで達成し、あと少しのところまで来ています。「ロータリーは他団体とどう違うのか」と聞かれたら、親睦・高潔性・多様性・奉仕・リーダーシップの中核的価値観を兼ね備えた団体です。など、ロータリーのストーリーを様々な形を通じて、「行動人」としてのロータリー会員の姿にスポットを当てることでロータリーに対する認識と理解を高めることを目的としています。「世界を変える行動人」の広告はMy ROTARYのブランドリソースセンターからダウンロード可能な資料として利用できます。他にも、一般の人たちの注目を集め、ロータリーに関心を持ってもらうには、行動人としてのロータリアンを生き生きと映し出す写真が必要です。これらのリソースもブランドリソースセンターから利用できます。このキャンペーンで最も重要なことはクラブ自身の「世界を変える行動人」のストーリーを伝えることです。そして、『ボイス』とビジュアルアイデンティティのガイドも、クラブのストーリーを伝える参考となります。コミュニケーション計画においては、一方通行にならないように地区からもアイデアや成功例、懸案事項を連絡してください。地区からの情報は、他の地区の役に立つだけでなく、ロータリーのシニアリーダーや職員にも参考になります。今後ともよろしくお願いたします。

第3地域ロータリー公共イメージコーディネーター 山下 皓三(鹿児島西RC)

新会員紹介・一緒にロータリーライフを楽しみましょう(敬称略・クラブ順)

尼 崎



井上 太士
ホテル
2/10入会

尼 崎 東



野村 昌宏
建築
1/22入会

西 宮



岡崎 睦弘
子供教育
1/10入会

西宮夙川



森岡美智夫
楽器配布
2019/10/18入会



遠谷 茂
眼科
2019/12/14入会



小宮 博一
建築
1/24入会

神 戸



高梨柳太郎
新聞発行
1/9入会

神 戸 東 灘



松本 賢吾
貨物自動車輸送
2019/11/18入会

明 石



大西 能
社会保険労務士
1/9入会



山田 梢
料理店(和食)
1/9入会

姫 路 南



村上 義夫
警備保障
1/20入会

豊 岡



赤石 忠文
板金工事
2/7入会

ご寄付感謝・ありがとうございます(敬称略・クラブ順)

財団メジャードナー

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー



高瀬 英夫
(西脇)



平井 昌夫
(尼崎南)



黒田 佳治
(尼崎南)



山本 澄
(尼崎南)



灰野 信彦
(明石東)



伊藤 勝皓
(明石東)

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

ポール・ハリス・フェロー



森 顕三
(明石東)



宮本 圭介
(淡路三原)



池邊 善夫
(尼崎南)



山中 潤一
(尼崎南)



岡田 良平
(明石東)

米山功労者メジャードナー(16回)

米山功労者(6回)

米山功労者(5回)

米山功労者(4回)



井村 正身
(西脇)



武田 俊彦
(尼崎南)



山本 澄
(尼崎南)



黒田 佳治
(尼崎南)



藤岡 良二
(川西猪名川)

ガバナー事務所からのお知らせ・3月の地区活動予定

◆あわじ中央ロータリークラブ例会場移転のお知らせ

あわじ中央ロータリークラブの例会場が2月26日(水)から下記のとおり移転となりました。

例会場：〒656-0122 南あわじ市広田広田1057-1 広田地区公民館内

電話：0799-44-3008

*事務所の住所、電話番号、FAX番号、メールアドレスに変更はありません。

郵便等はすべて事務所宛てでお願いいたします。

3月の地区活動予定

日 時	行 事 名	場 所
3月 1日(日) 13:00~	2020-21年度タイ・スタディーツアー実行委員会	神戸ポートピアホテル 本館4F パール
8日(日) 14:00~15:30	第6回米山記念奨学委員会	第一楼
16:00~18:30	2019学年度米山記念奨学生修了式・歓送会	第一楼
13日(金) 16:00~17:30	ロータリー財団各奨学金書類選考会	ガバナー事務所会議室
17:00~	第4回ポリオプラス小委員会	神戸ポートピアホテル 本館4F パール
15日(日) 10:30~19:45	2020年会長エレクト研修セミナー (PETS)	西脇商工会議所・西脇ロイヤルホテル
19日(木)	第42回RYLAセミナー (~22日)	神戸YMCA余島野外研修センター
20日(金祝) 15:00~17:50	第1回地区補助金関係委員長会議	ガバナー事務所会議室
18:00~20:00	第6回補助金小委員会	神戸ポートピアホテル 本館4F パール
22日(日) 10:00~12:00	第7回青少年交換小委員会	ガバナー事務所会議室
13:00~17:00	青少年交換派遣候補生第7回オリエンテーション	神戸ポートピアホテル
13:00~17:00	2020-21年度各地区奨学生及び 2020年入学対象グローバル奨学生面接選考会	ガバナー事務所会議室
17:30~	第5回社会奉仕小委員会	神戸ポートピアホテル 本館4F パール
26日(木) 13:40~15:00	第20回地区幹事会	ガバナー事務所会議室
29日(日)	2020-21年度タイ・スタディーツアー実行委員会II	

ご冥福をお祈り申し上げます



故 猪飼 行諦 氏(明石東)
1月17日 享年62歳

国際ロータリー第2680地区 2020年1月会員数報告

	クラブ名	例会数	会員数						増	減		クラブ名	例会数	会員数						増	減	
			7/1の会員数		当月末会員数		増 減							7/1の会員数		当月末会員数		増 減				
			総数	うち女性	総数	うち女性	総数	うち女性						総数	うち女性	総数	うち女性	総数	うち女性			
尼崎6	尼崎	3	32	1	31	1	-1	0	東播第一	明石	4	48	0	49	1	1	1					
	尼崎北	4	38	0	41	0	3	0		明石東	3	48	2	50	2	2	0					
	尼崎東	4	47	2	46	1	-1	-1		明石北	4	41	0	42	0	1	0					
	尼崎西	4	36	2	40	2	4	0		小計		137	2	141	3	4	1					
	尼崎南	4	37	4	35	4	-2	0		東播第二	高砂	4	40	3	39	2	-1	-1				
	尼崎中	3	24	3	23	3	-1	0			加古川	4	77	0	77	0	0	0				
	小計		214	12	216	11	2	-1			加古川中央	4	56	0	58	0	2	0				
阪神第一6	伊丹	4	39	0	42	0	3	0	東播第三	高砂青松	4	43	3	44	3	1	0					
	川西	4	31	6	29	6	-2	0		加古川平成	4	17	1	17	1	0	0					
	伊丹有明	3	17	0	17	0	0	0		小計		233	7	235	6	2	-1					
	川西猪名川	3	18	3	17	3	-1	0	淡路5	三木	4	56	1	54	1	-2	0					
	伊丹昆陽池	3	7	0	7	0	0	0		小野加東	3	47	1	51	1	4	0					
	西宮イブニング	2	16	8	17	8	1	0		北条	4	37	2	38	2	1	0					
阪神第二6	小計		128	17	129	17	1	0	西播第一	西脇	3	47	1	46	0	-1	-1					
	西宮	4	54	0	57	0	3	0		三木みどり	3	26	1	26	1	0	0					
	芦屋	4	40	0	41	0	1	0		小計		213	6	215	5	2	-1					
	甲子園	4	39	2	41	3	2	1	淡路5	洲本	4	36	0	37	0	1	0					
	西宮夙川	4	33	3	34	3	1	0		南淡路	4	33	4	33	4	0	0					
芦屋川	2	29	4	29	4	0	0	淡路三原		4	19	0	19	0	0	0						
西宮恵美寿	4	24	4	24	4	0	0	津名	4	32	1	32	0	0	-1							
小計		219	13	226	14	7	1	あわじ中央	3	23	0	23	0	0	0							
阪神第三8	宝塚	3	16	1	16	1	0	0	西播第二	小計		143	5	144	4	1	-1					
	三田	3	20	0	21	0	1	0		姫路	4	82	1	84	1	2	0					
	篠山	4	46	0	45	0	-1	0		姫路南	3	72	0	73	0	1	0					
	柏原	4	46	0	45	0	-1	0	姫路西	4	65	1	63	1	-2	0						
	宝塚武庫川	4	36	1	36	1	0	0	姫路東	3	69	3	69	3	0	0						
	三田南	4	8	0	8	0	0	0	神崎	4	28	0	28	0	0	0						
	宝塚中	4	32	8	33	9	1	1	姫路中央	2	4	0	4	0	0	0						
	HYOGO REC	3	25	6	22	5	-3	-1	小計		320	5	321	5	1	0						
小計		229	16	226	16	-3	0	西播第三	赤穂	4	34	0	34	0	0	0						
神戸第一6	神戸	4	161	4	159	3	-2		-1	相生	4	36	2	35	2	-1	0					
	神戸東	4	119	0	118	0	-1		0	龍野	4	44	5	41	5	-3	0					
	神戸東灘	3	29	5	30	5	1		0	上郡佐用	4	22	8	23	8	1	0					
	神戸南	3	83	0	86	0	3	0	小計		136	15	133	15	-3	0						
	神戸六甲	4	17	0	17	0	0	0	但馬5	豊岡	4	46	1	39	0	-7	-1					
	神戸ベイ	4	20	2	20	2	0	0		生野	4	22	0	22	0	0	0					
小計		429	11	430	10	1	-1	香住		4	14	0	14	0	0	0						
神戸第二6	神戸西	4	59	6	59	8	0	2	豊岡円山川	4	27	0	27	0	0	0						
	神戸須磨	4	32	0	35	0	3	0	和田山	4	25	2	26	2	1	0						
	神戸垂水	4	26	6	28	7	2	1	小計		134	3	128	2	-6	-1						
	神戸西神	4	35	1	37	2	2	1	合計	71RC		2,757	133	2,771	134	14	1					
	神戸中	4	37	4	36	4	-1	0														
	神戸モーニング	4	33	4	32	5	-1	1														
小計		222	21	227	26	5	5															

- ◆クラブ数…………… 71RC
- ◆2019年7月1日 クラブ会員数……………2,757人
- ◆2020年1月末 クラブ会員数……………2,771人
- ◆2020年1月末 女性会員数…………… 134人

- ◆増 減…………… 14人増
- ◆女性増減…………… 1人増